


(関係部門へご回覧下さい)

## 第62回 銀行業務研修中級コース

# 第29回 収益管理・リスク管理入門コース

### ～信用リスク編～

金融機関で収益管理、リスク管理部門に配属されたばかりの方  
審査部門・融資部門、信用リスク管理部門に配属されたばかりで、体系的にリスク管理を学びたい方  
収益管理、リスク管理システムを開発されているシステム部門の方  
収益管理、リスク管理の概要を理解しておきたい経営者、管理者の方  
メーカー・ベンダーの銀行担当営業、SEの方  
「銀行業務研修・基礎コース」を修了された方  
収益管理、リスク管理を基礎から学習したい方のための

## 短期集中講座です

## 6月コース募集

開催日：2010年6月1日(火)・2日(水) (2日間)

会場：ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

講師： (敬称略)

プライスウォーターハウスクーパース株式会社

金融サービス事業本部

シニアマネージャー

東浦 明 朗

主催：CMC

*Computer Based Management College*

<http://www.nikkinn.co.jp/CMC/>

\* 上記サイトからWebでの申し込みが出来ます

後 援 : 社団法人 全国地方銀行協会  
社団法人 第二地方銀行協会  
社団法人 全国信用金庫協会  
社団法人 全国信用組合中央協会

## 研修の対象

金融機関に勤務しており、収益管理・リスク管理部門に配属されたばかりの方、審査・融資部門、市場部門、信用リスク管理部門に配属されたばかりで、体系的に収益・リスク管理を学びたい方、収益管理・リスク管理システムの企画・開発・運用担当になった方、収益管理・リスク管理の概要を理解しておきたい経営者、管理者の方、および金融機関を営業対象とする企業の銀行担当営業社員・S Eの方、「銀行業務研修・基礎コース」を修了された方々。

## 研修のねらい

銀行において近年大きな課題となっている収益管理、リスク管理を**可能な限り数学を使わず**平易な言葉で解説。特に本コースでは信用リスクを重点的に学習します。必要な用語、実務知識を身につけ、今後の業務運営、企画・開発・運用業務、及び効果的なシステム導入の提案・営業活動に役立てていただくことをねらいとします。

## 本研修の位置付け

金融にかかわるすべての方を対象としたCMCの「銀行業務研修・基礎コース」「銀行業務研修中級・勘定系システムコース」に続く銀行業務研修シリーズ第三弾。「基礎コース」を受講した方を対象に、より深い金融知識を学習していただくために開講。

また「CMCワークショップセミナー」「リスクマネジャー養成コース」の入門編でもあり、収益管理・リスク管理部門でお仕事をされる方にとって、概略を理解するための講座として企画。2004年から「信用リスク編」と「市場リスク、オペレーショナルリスク、ALM、統合リスク管理編」の2コースに分け、それぞれ内容を充実させました。

詳しくは [http://www.nikkin.co.jp/cbmc/2010cmc\\_course.html](http://www.nikkin.co.jp/cbmc/2010cmc_course.html) をご覧ください。

## 開催要綱

日程： 2010年6月1日(火)～2日(水) 2日間

時間： 1日目 10:00～16:30 2日目 9:30～16:00

講師： 東浦 明朗 氏(プライスウォーターハウスクーパース株式会社

金融サービス事業本部 シニアマネージャー)

大手銀行で信用リスクモデル等の開発・導入、国内外の企業やシンジケートローンの審査などの業務に従事。現職では金融機関、総合商社、及び不動産会社等に対するリスク管理、与信業務改革、内部統制整備、予算・実績管理等のコンサルティングを担当。

会場： ニッキンホール(東京・市ヶ谷)

受講料：・CMC会員価格 60,900円(本体価格58,000円、消費税2,900円)

(CMC金融機関機械化研究会会員、金融ニュービジネス&テクノロジー研究会会員)

・後援協会会員機関 65,100円(本体価格62,000円、消費税3,100円)

・CMC非会員価格 69,300円(本体価格66,000円、消費税3,300円)

(昼食はこちらで用意いたします)

定員： 40人

# 銀行業務研修・中級 収益管理・リスク管理入門コース

## ～信用リスク編～カリキュラム

1日目 6月1日(火) 10:00～16:30

2日目 6月2日(水) 9:30～16:00

<p><b>1. 収益とリスクの関係</b></p> <p>1.1. 金融仲介機関の収益 1.2. 金融仲介機関のリスク 1.3. 収益とリスクの関係 1.4. 金融仲介機関の財務諸表との関係 1.5. リスクを加味した業績評価</p> <p><b>2. リスクマネジメントのフレームワーク</b></p> <p>2.1. リスクマネジメントの変遷 2.2. リスクマネジメントのフレームワーク 2.3. リスクマネジメントのプロセス 2.4. リスクマネジメントと内部統制</p> <p><b>3. 信用リスクマネジメントの基礎</b></p> <p>3.1. 信用リスクマネジメント概要 3.2. 債務者格付 3.3. 案件格付 3.4. 信用 VaR 3.5. ストレストテスト 3.6. バックテストング</p>	<p><b>4. 融資性信用リスクマネジメント</b></p> <p>4.1. リスクマネジメント・プロセス 4.2. リスクマネジメント体制 4.3. 支援システム開発へのヒント</p> <p><b>5. 市場性信用リスクマネジメント</b></p> <p>5.1. 市場性信用リスクとは 5.2. 商品別リスクマネジメント(株式、社債、証券化商品、ファンド等) 5.3. リスクマネジメント体制 5.4. 支援システム開発へのヒント</p> <p><b>6. 統合リスクマネジメント</b></p> <p>6.1. 統合リスクマネジメントとは 6.2. リスクマネジメント・プロセス 6.3. 収益性評価のフレームワーク 6.4. 資本配賦のフレームワーク 6.5. リスクマネジメント体制 6.6. 支援システム開発へのヒント</p> <p><b>7. パーゼルII(新自己資本比率規制)の概要</b></p> <p>7.1. パーゼルIIの基礎 7.2. 標準的手法の概要 7.3. 内部格付手法の概要 7.4. 内部格付手法への移行</p>
--	---

### プライスウォーターハウスクーパース株式会社 概要

プライスウォーターハウスクーパース(PwC)は、世界150ヶ国に14万人を超えるスタッフを擁する総合プロフェッショナル・ファームであり、経営・業務改善・システム等のコンサルティング、税務、人事、会計監査等の幅広いサービスを提供しています。日本においては、1000人規模の組織として、企業を成功に導くサポートをしています。

なお、プライスウォーターハウスクーパース コンサルタント株式会社は、2009年5月からベリングポイント株式会社(日本法人)がPwCの傘下企業となり発足し、顧客企業の事業戦略立案、財務再構築、ビジネスモデルの再構築から業務変革、ITソリューション導入、システム・インテグレーション、組織と人の変革、システムの保守、業務の運用に至るまで総合的に専門的なサービスを提供しています

### 最近の受講企業

(順不同・敬称略・一部略称使用)

日本政策金融公庫、国際協力機構、農林中央金庫、全国地方銀行協会、青森銀行、みちのく銀行、秋田銀行、七十七銀行、足利銀行、千葉興業銀行、八十二銀行、富山銀行、北国銀行、福井銀行、滋賀銀行、泉州銀行、近畿大阪銀行、山陰合同銀行、百十四銀行、福岡銀行、十八銀行、宮崎銀行、鹿児島銀行、沖縄銀行、仙台銀行、東日本銀行、京葉銀行、関西アーバン銀行、トマト銀行、もみじ銀行、信金東京共同事務センター事業組合、東京都信用金庫協会、足利小山信用金庫、飯能信用金庫、巣鴨信用金庫、朝日信用金庫、川崎信用金庫、横浜信用金庫、三島信用金庫、浜松信用金庫、飯田信用金庫、岐阜信用金庫、京都中央信用金庫、播州信用金庫、姫路信用金庫、全国信用協同組合連合会、大東京信用組合、労働金庫連合会、東北労働金庫、中央労働金庫、新潟県労働金庫、静岡県労働金庫、近畿労働金庫、JA北海道信連、JA岩手県信連、JA茨城県信連、JA群馬県信連、JA新潟県信連、JA静岡県信連、JA愛知県信連、JA岐阜県信連、JA大阪府信連、JA兵庫県信連、JA山口県信連、JA福岡県信連、JA大分県信連、JA宮崎県信連、大和生命保険、アメリカンファミリー生命保険、あいおい損害保険、特許庁、中間法人CRD協会、あおぞら情報システム、みずほ情報総研、商中コンピュータ・サービス、農中情報システム、浜銀総合研究所、監査法人トーマツ、日本IBM共同ソリューションサービス、日本IBMソリューション・サービス、NTTデータ、NTTデータフロンティア、NTTデータシステム技術、日本ユニシス、日本電気、中部日本電気ソフトウェア、富士通アドバンストソリューションズ、N&J金融ソリューションズ、日立製作所、日本オラクル、新日鉄ソリューションズ、伊藤忠テクノソリューションズ、日本電子計算、富士ゼロックス、TIS、CSKシステムズ、DTS、アイ・シー・ネット、オープン・アクセスフィア、ソラン、アイ・ティ・フロンティア、アイティフォー、インタートレード、さくらKCS、ハイマックス、日本システムウェア、テクマトリックス、アジアパシフィックシステム総研、アイティークルー、コムニク、シーエーシー、日経メディアマーケティング等

12	<b>第62回 銀行業務研修中級コース</b> <b>「第29回収益管理・リスク管理入門コース」</b> <b>(信用リスク編)</b> <b>ホームページ用受講申込書(6月1日~2日開講)</b>		
貴社名			
所在地 〒			
連絡責任者			
部署・役職			
TEL		FAX	
	参加者氏名	所属(部・課・グループ)	役職
<p>お申し込みいただきました方には、受講証・請求書・会場地図をFAX致します。</p> <p><b>受講料</b> A:60,900円(本体価格 58,000円)          (CMC金融機関機械化研究会会員機関)          (CMC金融ニュービジネス&amp;テクノロジー研究会会員機関)          B:65,100円(本体価格 62,000円)          (後援協会会員機関)          C:69,300円(本体価格 66,000円)          (非会員機関)</p> <p>お申し込み・お問い合わせは、  <b>CMC TEL03-3261-4550 FAX03-3261-4570</b> まで。</p>			
<p>注:(振込先銀行) <b>みずほ銀行 市ヶ谷支店 普通預金 1797042</b>          (名義) <b>株式会社 CMC</b>  <b>振込予定日(できるだけご記入ください) 月 日</b></p>			
<p>受講についてのお願い</p> <p>受講料は、できるだけセミナー開催日までにお振込み下さい。</p> <p>銀行振込の場合は領収書を発行いたしません。</p> <p>銀行振込に際しては、貴社名の前にセミナー番号(12)を付記してください。振込手数料は貴機関でご負担をお願い申し上げます。</p> <p>開催日前、一週間以内のキャンセルはできません。</p> <p>講演の録音、撮影等のご遠慮ください。</p>			